Canon
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

公益社団法人　福島県診療放射線技師会
令和8年度福島県診療放射線技師学術大会
教育講演

演者
一ノ瀬 嘉明 先生
国立病院機構災害医療センター 放射線科

「初心者歓迎！ 救急画像のポイント、まずはここから」

日時　2026年 11月8日 |日| 12:50–13:50

会場　星総合病院　ポラリス保健看護学院　メグレズホール

救急診療現場でSTAT画像報告に対する期待が高まっています。STAT画像報告に対して、得意だ、わくわくする、どんどん取り組みたいという人ばかりではなく、今後担っていく役割に対する不安や恐怖感、苦手意識を抱いている人もいらっしゃるのではないかと思います。放射線科医がいない時間帯において、病院内で最も医用画像に関するスペシャリストといえば診療放射線技師の皆さんです。もちろんこれまで担われてきた撮影業務もそうですが、STAT画像報告によってより一層、現場で困っている主治医を助け、ひいてはそれが患者の命を救うことにつながります。自分たちは患者の命を救う素晴らしい仕事をしているという勇気と誇りをもってSTAT画像報告に取り組んでいただければと思います。

実際に画像に向き合ったときに大事になるのは、自分の目で所見に気づくこと、見つけること、その拾い上げていくプロセスだと考えています。落としやすい所見を拾い上げるにはコツがあります。限られた時間内ではありますが、本講演ではそうしたコツの中でまずおさえておきたいポイントをいくつかご紹介したいと思います。所見を拾い上げていくプロセスを、みなさんが実践しやすい形で、そしてわかりやすく言語化してお伝えしていくこと、また苦手意識や怖さを抱いている方にも楽しそうだな、やってみようかなと思ってもらえるようにinvolveしていくこと、そこに力を注ぎたいと思っています。

苦手な方、初心者こそむしろ大歓迎です。まずはここから、始めてみましょう！

共 催　公益社団法人 福島県診療放射線技師会
キヤノンメディカルシステムズ株式会社